

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 596 号	氏名	橋本 恵
学位審査委員	主 査	池田 通	
	副 査	原 宜興	
	副 査	伊藤 公成	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、これまで包括的に検討されていなかった矯正的歯の移動と骨形態計測との関係を調べたものであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ラットをランダムに疑似手術群、卵巣摘出群、及び卵巣摘出・ゾレドロン酸投与群の3群にグループ分けし、骨の変化と歯の移動速度の変化を観察するため、in vivo でマイクロ CT を撮影しており、更に種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、ラットにおいて歯の移動と脛骨の骨形態計測値との間に負の相関がみられることを明らかにしており、高齢患者の治療における一つの指針となる可能性があり、今後の歯科矯正学研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯科矯正学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			